

様式2) 中長期計画に対する自己評価 (1 ページ以内) ※計画策定から1年以上のプラットフォームのみ記入	
全体評価	S : 当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。 A : 当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。 B : 当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。 C : 当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。 D : 当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。
<b>A</b>	
評価理由	<p>当プラットフォーム（「ひょうご産官学連携協議会」以下、「当協議会」という。）構成メンバーのうち、大学のプラットフォームである一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下、「当コンソ」という。）においては、今年度開学した兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学の加盟により、加盟校は39大学等となり、県下53大学等の内73%が加盟となった。</p> <p>当協議会では、中長期計画Ⅰ期において10課題を設定し、課題を解決するために14の取組を計画・実施している。2021年10月末日現在までの実施状況について、S評価：4取組、A評価：8取組、B評価：1取組、C、D評価はなし、評価外：1と評価した。</p> <p>2021年度は、昨年度からの新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、担当委員会や参加学生とともに知恵を出し合い、オンラインにてプログラムを実施するなど、当初の事業計画をほぼ実施している。その結果、全体としては5年間の中長期計画Ⅰ期の最終年度として課題解決に向けて着実に実行しており、目標に対し十分な成果が見込めるとの判断でA評価とした。</p> <p>各取組について、当協議会の評価及び改善の手順に則り、次年度に向けて適宜見直しを行ったうえで中長期計画Ⅱ期を策定するとともに、各課題の解決のため、地域の自治体（兵庫県）との連携強化、及び当コンソの賛助会員の増加を含めた地域の産業界との更なる連携強化に取り組む。</p>
評価に関する備考 (考慮すべき事項)	<p>現在の中長期計画Ⅰ期の最終年度に当たる今年度は、次期中長期計画Ⅱ期の策定に向けて、地方自治体、産業界、及び当コンソ各事業委員会に対してヒアリングを行い、10月末時点で計画の骨子と活動指標を固めた。</p> <p>今後は中長期計画Ⅱ期の詳細の確定と、2022年度からの着実な実行に向けて事業委員会体制の強化を図るとともに、地方自治体（兵庫県）との連携強化、及び当コンソの賛助会員の増加を含めた地域の産業界との更なる連携強化に取り組む。</p>

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入																																																					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考																																																
<b>1. 地域の活性化、県内の若者人口増加のための連携事業</b>																																																					
①地域の活性化のための県内企業就職率の向上	県内企業就職率：33.0% (2021年度)	<p>(取組1) 若者の地元定着のための就職支援事業 兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者で、約2万人いる県内大学卒業者のうちの『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。この県内企業就職率を引き上げ、若者の県内定着を促進することで、地域の活性化を実現する。</p> <p>○大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合同企業説明会</li> <li>・企業とキャリアセンターとの意見交換会</li> <li>・魅力ある県内中小企業訪問</li> </ul> <p>○大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合同企業説明会</li> <li>・企業と学生との意見交換会</li> </ul> <p>[令和2年・年齢別転入・転出数(兵庫県)]</p> <p><b>兵庫県における年齢区分別転入超過(日本人)の状況総数</b> (単位:人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0~14</th> <th>15~19</th> <th>20~24</th> <th>25~29</th> <th>30~39</th> <th>40~49</th> <th>50~59</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2016年</td> <td>503</td> <td>▲73</td> <td>▲3,696</td> <td>▲2,047</td> <td>▲954</td> <td>▲245</td> <td>▲41</td> </tr> <tr> <td>17年</td> <td>340</td> <td>▲123</td> <td>▲3,997</td> <td>▲1,994</td> <td>▲694</td> <td>▲407</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>18年</td> <td>989</td> <td>▲222</td> <td>▲4,536</td> <td>▲2,154</td> <td>▲27</td> <td>▲98</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>19年</td> <td>611</td> <td>▲136</td> <td>▲5,053</td> <td>▲2,045</td> <td>▲542</td> <td>▲308</td> <td>226</td> </tr> <tr> <td>20年</td> <td>929</td> <td>79</td> <td>▲5,987</td> <td>▲2,845</td> <td>▲26</td> <td>401</td> <td>192</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」(令和2年)</p>		0~14	15~19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59	2016年	503	▲73	▲3,696	▲2,047	▲954	▲245	▲41	17年	340	▲123	▲3,997	▲1,994	▲694	▲407	6	18年	989	▲222	▲4,536	▲2,154	▲27	▲98	101	19年	611	▲136	▲5,053	▲2,045	▲542	▲308	226	20年	929	79	▲5,987	▲2,845	▲26	401	192	<p>各取組への参加学生・教職員数： 平成29(2017)年度実績をベースに毎年5%増</p> <p>※2017年度実績： 学生数：562名 教職員数：72名 2021年度目標： 学生数：683名 教職員数：87名</p>	<p>※県内企業就職率の2020(R2)年度実績：29.8% 県内企業就職率の向上のため、第一段階の取り組みとして、当協議会加盟校教職員及び学生に対する県内企業の理解促進に向けた取り組みを、以下の通り実施した。</p> <p>■実施プログラム</p> <p>2020年度 参加者数：1,048名 学生：754名、教職員：90名 2021年度 参加者数：196名 学生：95名、教職員：25名</p> <p>【大学キャリアセンター対象】</p> <p>●意見交換会</p> <p>①「兵庫の企業セレクション参加企業との名刺交換会2020」 (神戸新聞)2020/11/17 教職員：5校6名企業：10社15名 行政・経済団体：1団体1名</p> <p>②「淡路商工会員企業とキャリアセンター対象の意見交換会」 2020/12/16 教職員：5校7名企業：9社9名 行政・経済団体：3団体4名</p> <p>③「丹波地域企業と大学等との就職情報交換会」2021/2/26 教職員7校7名、企業：15社15名 行政・経済団体：7団体10名</p> <p>④「兵庫県中小企業家同友会会員企業との交流会」2021/3/2 教職員：9校14名、企業：41社 行政・経済団体：1団体</p> <p>⑤「兵庫の企業セレクション参加企業との名刺交換会2021」 2021/4/22 教職員：6校6名企業：10社19名 行政・経済団体：1団体1名</p>	A
	0~14	15~19	20~24	25~29	30~39	40~49	50~59																																														
2016年	503	▲73	▲3,696	▲2,047	▲954	▲245	▲41																																														
17年	340	▲123	▲3,997	▲1,994	▲694	▲407	6																																														
18年	989	▲222	▲4,536	▲2,154	▲27	▲98	101																																														
19年	611	▲136	▲5,053	▲2,045	▲542	▲308	226																																														
20年	929	79	▲5,987	▲2,845	▲26	401	192																																														

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考
				⑥「企業と学校キャリアセンターとの就職情報交換会 in KOBE」 2021/10/13 教職員：17校 企業：社名 ●魅力ある県内中小企業訪問 ①兵庫県内企業魅力発見動画作成(丹波篠山編) ・山名酒造(株) ・榊小田垣商店 ・フルヤ工業(株) 学生：3校6名 動画公開日：2020/11/27 閲覧数：770回(9月24日現在) ②「兵庫県内企業魅力発見動画作成」(但馬編) ・中田工芸(株)・(株)由利 ・(株)但馬銀行・お宿 芹 学生：1校7名 動画公開日：2021/1/8 閲覧数：617回(9月24日現在) ③「兵庫県内企業魅力発見動画作成」(神戸編) ・(株)フェリシモ・シスメックス(株) ・(株)神戸ポートピアホテル 学生：1校5名 動画公開日：2021/3/9 閲覧数：440回(9月24日現在) ④「兵庫県内企業魅力発見動画作成」(淡路編) ・ミツ精機(株)・淡路麺業(株) ・(株)ホテルニュー淡路 学生：1校5名 動画公開日：2021/8/24 閲覧数：247回(9月24日現在) 【大学生対象】 ●合同企業説明会 ①「ひょうご就職サミット2022」 2021/3/2 学生：30校89名 企業：41社 ●大学生との意見交換会(企業(社長)から学ぶ研修会	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績 (2021年10月末現在)	評価・備考
				①「座談会」2021/1/23 学生:のべ143名企業:20社29名 ②「ものづくり企業経営者に聞く」 2021年10月開催予定 ●企業(若手社員)から学ぶ研修会 ①「兵庫の企業セクション2020」 2020/11/17学生:92名企業:10社 ②「合同模擬グループディスカッション」2021/1/23 学生:16校126名,企業:21社30名 ②「面接大作戦」2021/1/23 学生:16校126名,企業21社30名 ③「兵庫の企業セクション2021」 2021/4/22 学生:35校61名企業:10社 行政・経済団体:1団体1名 ④「産官学連携によるリーダーシップ育成講座」 2021/8~12(全5回) 学生:29名,教職員:6校19名 企業:12社35名(のべ数) 行政・経済団体:1団体1名	
②地域の活性化のためのUJIターン就職の促進	情報公開する企業数:100社(2021年度)	(取組1)県内企業の情報発信の強化 ひょうご産官学連携協議会に参画している地域の産業界の協力を得て県内企業情報を収集し、大学プラットフォーム(大学コンソーシアムひょうご神戸)HPにおいて公表し、兵庫県のUJIターンの職業紹介等のHPとの連携を図る。	情報公開する企業数:15社(2021年度)	「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。 《掲載内容》業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報(企業HPへリンク) ※兵庫県内企業111社掲載中 2021年度新規企業掲載に向けキャリア委員校と準備を進めている。	S

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績 (2021年10月末現在)	評価・備考
③ 大学進学者の県内残留と円滑な高大接続	県内大学等の情報提供を受けた学生数:200名(2021年度までののべ数)	(取組1) 高大連携事業 (ひょうご高校大学コンソーシアム) 兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換会 (進路指導協議会) や県内各地での合同説明会等の開催や県内大学の情報提供などを通じて県内大学進学率の向上を図る。	ひょうご高校大学コンソーシアム意見交換会の年1回以上の開催  合同説明会の開催等：1回 (2021年度)	●兵庫県内合同進学相談会 2020/2/11 14大学22名参加 2021/9/18 25大学教職員25名 高校生他67名参加 ●「ひょうご高校大学コンソーシアム」 2021/2/25 「高大接続の立場から見えるコロナ禍における学びと教育現場の課題」 10大学:16名、7高校10名参加 ●コンソ HP 各大学オープンキャンパス情報等掲載を通じ情報提供。 ●兵庫県教育委員会との協議実施 2021/9/3 関西国際大学 神戸松蔭女子学院大学 ●県内校長会懇談 2021/12/9(予定)	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考
④ 高等教育機会の偏在への対応	開講科目数 : 10科目 (2021年度までのべ数)	(取組1) 単位互換事業 (共通講座の開講) 県内の大学に通う学生に、幅広い科目の履修や学びの機会を提供するため、以下の取組を行う。  (1) 兵庫県の地域特性や各大学の特徴を活かした授業及び集中講義を中心とした単位互換事業の実施。  (2) 多様な学修機会の提供 (ICTを活用したコンテンツ、医療・看護系学生むけプログラム等)	ICTを活用したコンテンツ及び医療・看護系公開講座等の提供	●単位互換事業 2020年度: 15大学41科目 履修者: 前期: コロナで募集中止。 後期: オンライン集中講座 1科目開講, 3大学8名受講 2021年度: 11大学43科目 受講者: 8大学29名(3次募集時点)  ●多様な学修機会の提供 1) ICTを活用したコンテンツ 2020年度 「大学eラーニング協議会共通基盤教育システム」の試行運用: 7校対象 2021年度: 8校を対象に試行運用 前期: UeLA(大学e-learning協議会)との勉強会を7月に開催 後期: 勉強会を踏まえ試行運用継続 2) 医療・看護系学生向けプログラム 2020年度 「保育専門職のための赤ちゃん学講座(「ステップアップ編」)開講 教職員3名, 一般企業15名参加 2021年度: ・2大学4講座をオンライン開講	A
<b>2. 地域課題と向き合う交流を通じた社会人基礎力の養成事業</b>					
⑤ 地域の防災等を担う人材の育成	「ひょうご災害・防災リーダー」認定学生数: 50名 (2021年度までのべ数)	(取組1) 阪神・淡路大震災の経験を有する兵庫県で地域の防災等を担う人材養成プログラムを実施する。 プラットフォーム参画大学の学生と県内外の各団体が連携し、阪神・淡路大震災の経験、教訓を学ぶ場の提供や東日本大震災や岡山豪雨災害等での実際の支援活動に取り組み、被災地の復興支援の体験やそこから派生する防災への取り組みを学び、自主的且つ自発的に活動に取り組める学生を育成するとともに災害・防災リーダーを養成する。 ・阪神・淡路大震災について学ぶ場や県内でのボランティア研修により、実質的なボランティアを企画・実施。 ・宮城県名取市、岡山県倉敷市等でのボランティア活動の継続により、時間経過に伴うニーズの変化や復興の過程	プログラム参加学生数: (年50名程度、250名(2021年度までのべ人数))  2017年度: 42名 2018年度: 40名 2019年度: 49名 2020年度: 22名 2021年度: 28名 181名 (目標の72%)	ひょうご災害・防災リーダー 2017年度: 10名 2018年度: 9名 2019年度: 6名 2020年度: 8名 2021年度: 2名 計35名 (目標の70%)  ●2020年度 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当初プログラムを大幅に見直し、10月に学生を募集。11月～12月に各種研修を行い、2021年2月～3月に、4エリアにおいて、初めてオンラインでの活動を実施。	A



様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考
		<p>を学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>震災直後やその後の復興の過程を学ぶとともに、今後の防災・減災に向けて何ができるのかを考え、実践に移せる「ひょうご災害・防災リーダー」を養成。</li> </ul> <p>※「ひょうご災害・防災リーダー」 2年以上継続して活動に取り組み、リーダー研修の受講及び各グループ活動での実践的取組みを最後まで遂行した学生。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●2021年度前期実績 新型コロナウイルス拡大影響により、6月に学生を募集。7月～9月にかけて、各種研修、現地関係者とのヒアリングを行い、活動実施計画をまとめた。</li> <li>●2021年度後期計画 10月～12月に本活動を行うべく、現地関係者と連携し準備を進める。今年度も宮城、岡山、熊本、長野の4エリアで学生が考えた交流活動を展開し、1月に振り返りの会・修了式を行う。</li> </ul>	
⑥地域で活躍できる人材の育成	リーダー(企画・運営を担える人材)の育成：50名/年	<p>(取組1)地域(子どもやその保護者等)との交流を図るイベントを企画・運営し、異世代交流の体験を通じた幅広いコミュニケーション力、前に踏み出す力(アクション)、考え抜く力(シンキング)、チームで働く力(チームワーク)を、実践によって身につけさせ、地域で活躍できる人材を育成する。</p> <p>参加学生には地域の子どもの状況やその背景についても学ぶ機会を提供することにより地域における子どもの現状(少子化等)と課題を踏まえた取り組みに繋げる。</p> <p>※「リーダー(企画・運営を担える人材)」 イベントの参加学生のうち、実行委員として当該イベントに関する企画、各種調整・交渉、運営等を担った学生。</p>	<p>参加団体数：15団体/年 参加者親子数：500名/年</p> <p>2017年度 20団体/18ブース 子ども 325名 おとな 227名</p> <p>2018年度 20団体・17ブース 子ども 311名 おとな 244名</p> <p>2019年度 23団体・19ブース 子ども 331名 おとな 224名</p> <p>2020年度 (動画配信)10団体 (会場開催) 5団体・5ブース 子ども 52名 おとな 43名</p> <p>2021年度：未</p> <p>計 68団体・59ブース 子ども 1,019名 おとな 738名 合計 1,757名</p> <p>累計：68団体 ※目標の113%</p> <p>参加者(親子)数： 1,757名※目標の88%</p>	<p>学生リーダー 2017年度：60名 2018年度：62名 2019年度：72名 2020年度：32名 (※コロナ影響)</p> <p>2021年度：未 (2020年度まで)計226名 ※目標の113%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「キッズフェスティバル2020」 2020/12/6(日) 新型コロナウイルスの影響を受け、予定どおり進めることができなかった。会場となるこべっこランドの制限もあり、中止も視野に入れた慎重な準備を進めて行かざるを得なかった。最悪の事態も想定し、会場開催ができなくなってもやれることをしようと動画作成・YouTube配信も行った。 大幅な縮小開催にはなったが、会場開催も実施でき、参加されたみなさまには大変喜んで頂いた。</li> <li>●「キッズフェスティバル2021」 動画配信と会場開催を準備中 【動画配信】 13団体(配信予定) 【会場開催】2021/12/5(日) 予定 6ブース(実施予定)</li> </ul>	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考
⑦ 地域産業ニーズに対応した人材育成	地域産業ニーズをまとめた資料をHPで閲覧、もしくは資料配布を受けた学生数： 10,000名(2021年度までののべ数)	(取組1) 地域産業のニーズ調査 ひょうご産官学連携協議会に参画している地域の産業界の協力を得て、県内企業が求める人材、大学において習得すべき知識・技能についての情報を収集し、大学プラットフォーム(大学コンソーシアムひょうご神戸)HPにおいて公表するとともに、大学、企業との情報共有の場を設ける。	産業界と大学キャリア 担当者の情報交換会 開催：4回(2021年度)  地域産業ニーズをまとめた資料の作成・配布：3000名(2021年度) *2020年度までの配布実績 29,023名	①企業の人材確保状況(面接数、内定数、採用数等)や、求める人材像や、大学において習得すべき知識・技能について行った調査結果を分析しHP公開。 2020年度HP閲覧数：18,131 チラシ配布数：6,020 2021年度HP閲覧数： チラシ配布数：500 (2021年10月末現在) ②公開内容に基づいて、大学、企業との情報共有の場として年4回情報交換会を開催。 2020年度：6回参加者：189名 2021年度：4回予定参加者：27名 (2021年10月末現在)	S
⑧ 地域企業経営者による実践的講座の提供	プログラム参加学生数：300名(2021年度までののべ数)	(取組1) 経営者による職業観形成プログラム ひょうご産官学連携協議会に参画している地域の産業界の協力を得て、企業経営者を講師として講座を開講する。経営者の理念や思いをお聞きし、実社会を学ぶ。ICTを活用した教育の推進も検討する。	地域の企業経営者によるセミナーの開催2回(2021年度)  *2020年度までの参加学生実績：591名	プログラム参加学生数：300名(2021年度までののべ数) ●実践的講座の開講 2020年度2回 参加：263名 学生：223名、教職員：2名 2021年度10月 2022年1月実施予定 県内中小企業の経営者が、地域に根差した先進的・実践的な自社の取組や課題解決事例等、直接学生に講話し、学生の地元意識の高揚を図る。 2020年度よりCovid-19感染拡大防止の観点から、テレビ会議システム(Zoom)を活用することで、遠隔地に滞在中の講師と学生をつなぎ、講座を受講できるネット環境を準備した。	A
<b>3. ひょうご神戸の国際性を活かしたグローバル教育支援事業</b>					
⑨ “ひょうご神戸”の国際性を活かしたグローバル人	本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感	「国際都市神戸」を有する兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟するコンソーシアムとして、グローバル人材育成を目指した事業を展開する。	参加留学生数： 10大学・35名以上(最大40名)/年 受入企業・団体等数：	当協議会加盟校の学生の国際理解を深めるため、以下のプログラムを実施した。 2020(R2)年度 留学生：7校19名	B



様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考
材育成	する学生の割合： 参加学生の80% 以上 (期間中に2回測定)	(取組1)留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ) 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。	20企業・団体以上/年	(国際理解が深まった度合：100%) 受入企業・団体数：11 2021(R3)年度 留学生：9校31名 (国際理解が深まった度合：100%) 受入企業・団体数：13 ■実施プログラム 「ひょうご留学生インターンシップ」*事前訪問以外は全てオンライン ・日本語能力試験N1講座 ・推薦学生ガイダンス ・推薦学生面談 ・オリエンテーション・事前研修 ・実習前に実習先への事前訪問 ・企業・団体実習 ・事後研修/報告会	
		(取組2)プラットフォームを活用した留学生の日本・兵庫県内での就職促進事業 大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することでの受入環境づくりの促進と、卒業後の県内企業への就職の動機付けを図る。	参加留学生： 100名以上/年	■実施プログラム 2020年度参加者：860名 留学生：800名 (国際理解が深まった度合：89%) 2021年度参加者：1524名 留学生：1409名 (国際理解が深まった度合：91.3%) 【大学生対象】 ●合同企業説明会 ①「国際都市KOBEで働こう！ 外国人のための合同企業説明会」2021/6/23,24 留学生：890名 企業：25社 ●日本語能力試験N1 オンライン集中講座 2021/6/5 留学生：7校79名 企業：1社5名 ●ビジネス日本語講座 ①「外国人留学生のためのオンライン就職活動セミナー」 2021/5/25 学生：22校96名 (加盟校11校55名) 教職員：3校5名、企業：1社1名 行政・経済団体：1団体1名 ②「インターンシップ修了生との懇談会」2021/6/9	S

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考
				学生：9校42名 行政・経済団体：1団体1名 ③「ビジネスマナー研修」 2021/6/26 学生：10校32名 企業：1社1名 ④「外国人留学生のためのオンラインキャリアセミナー」座談会 2021/7/10 学生：14校33名 (加盟校5校13名) 教職員：4校4名 行政・経済団体：4団体4名 ●就職活動Q&A講座 ①「外国人留学生に求められることとは？」 2020/9/19 学生：7校16名 ②「インターンシップ事後研修・報告会」2020/9/19 学生：7校18名, 企業：8社14名 行政・経済団体：3団体4名 ③「インターンシップガイダンス」 2021/6/9 学生：9校40名 行政・経済団体：1団体1名 ④「推薦学生と企業の交流会」 2021/6/12 学生：9校38名, 企業：11社16名 ⑤「留学生のためのオンラインキャリアセミナー」2021/7/10 学生：14校33名 (加盟校5校13名) 教職員：4校4名 行政・経済団体：4団体4名 ⑥「インターンシップ事後研修」 2021/9/18 学生：9校29名 教職員：10校11名 企業：11社18名 行政・経済団体：1団体1名 ●バスツアー ①県内先端産業・科学技術施設及び企業動画作成」(播磨編) ・佐藤精機 ・tamaki niime	

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・田中酒造場（株） 学生：2校5名 動画公開日：2021/2/26 閲覧数：408回（9月24日現在）</li> <li>②「兵庫県内企業魅力発見動画作成」（但馬編）4社 学生：1校7名公開日：2021/1/8 閲覧数：617回（9月24日現在）</li> <li>●グローバル人材育成セミナー</li> <li>①「女性の生き方を考えるキャリアセミナー～女性×グローバルキャリア×これからの時代～」 2020/12/10 学生：29校58名 （内、加盟校9校31名） 教職員：4校5名企業：3社3名 行政・経済団体：2団体2名</li> <li>②「グローバル企業で働くって？」 2021/6/30 学生：14大学100名 （内、加盟校12大学90名） 教職員：2校2名企業：4社14名</li> <li>【大学キャリアセンター対象】</li> <li>●大学と企業との意見交換会</li> <li>①「外国人材の活用・マネジメント×留学生の成長を考える」 2020/10/30 教職員：24校33名 企業：25社29名 行政・団体：4団体10名</li> <li>②「インターンシップ意見交換会」 2021/9/18 教職員：10校11名 企業：11社18名 行政・団体：1団体1名</li> <li>●兵庫県で活躍する外国人留学生動画</li> <li>①株式会社TAT 商社編 動画公開日：2021/5/10 閲覧数：293回（9月24日現在）</li> <li>②バンドー化学 メーカー編 動画公開日：2021/5/14 閲覧数：329回（9月24日現在）</li> <li>③株式会社ロック・フィールド</li> </ul>	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績 (2021年10月末現在)	評価・備考
				製造小売編 動画公開日：2021/8/31 閲覧数：148回 (9月24日現在)	
		(取組3)兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業 大学連携による国際交流の拠点を、大学キャンパス外の地域社会に形成することで留学生と日本人学生、地域の人々が学びあう多文化共生社会に向けた場を創造する。	参加者数：500名以上/年	1) 事業参加者数 2020年度:558名 2021年度:743名(10月時点) 2) 国際理解が深まったかアンケート 英語村97% 防災イベント 91% 3) 事業概要 ●外国人留学生の活用と相互理解・共生推進のための事業 210名 ①ファンリレーションプロジェクト 96名(4/21-6/9、計6回) ②広報プロジェクト 94名(5/27-6/24、計5回) ③動画プロジェクト(9~10月20名) ●高度外国人材としての留学生向けキャリアサポート ①キャリアカフェNada Global Village 201名(4/18:28名、5/17:33名、6/22:42名、7/17:24名、9/17:38名、10/5:36名) ●防災教育「防災セミナー」85名(6/20) ●地域連携プログラム 英語村:126名(6/23,8/3,8/10) ●留学生・国際交流情報の発信事業・支援者間ネットワークの体制整備 ①甲南女子大学生×留学生オンライン国際交流会(9/22,10/5 94名) ②KICC多文化共生の場をみんなでつくろう!(10/8 27名)	A
		(取組4)学生海外派遣プログラム 日本は、衛生面・医療面で世界的に恵まれているが、国外において自らが体験することで医療に対する国際感覚を高める。 習慣・文化・社会が日本と大きく異なる国への訪問を通して自国の状況を客観的に判断可能になり、海外から学ぶべきこと また海外で貢献できる点を理解し、問題解決能力を養う。	参加者数：2名(2021年度) (主催大学以外の学生数)	■実施プログラム 2019年度 参加者:1名 2020年度:コロナ影響のため中止 2021年度:コロナ影響のため中止	— 評価外

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績(2021年10月末現在)	評価・備考
<b>4. 県内大学の教育・研究の質を高める多元的研修事業</b>					
⑩ “ひょうご神戸”の特性を活かした教育力の向上	各取組への参加教職員数：300名（2021年度までののべ数）	プラットフォーム参画大学の教職員に多様な研修等の機会を提供するとともに加盟校教職員間のさらなる交流を促進する。  (取組1) 加盟校教職員を対象とした大学教育に関する講演会を行い、コンソ加盟校教職員の資質向上を図るとともに、教職員間の交流を促進する。	加盟校に有益な公開セミナー開催数：1回（2020年度）	当協議会加盟校教職員の資質向上のため、以下のプログラムを実施。 ●2020年度セミナー情報 公開数1件 「テーマ：社会人学生の入学をうながす大学院・リカレント教育改革」 2020/10/22 参加者：6校、72名 ●2021年度セミナー情報 公開数1件 「テーマ：オンライン授業の設計とBYODの活用を考える」2021/11/2 参加大学：13校、参加者数：61名 ●2020年度セミナー公開数：7件 ●2021年度セミナー情報の公開数：9件（2021年10月13日時点）	S
		(取組2)「大学運営」に関する科目の受講支援 プラットフォーム参画大学が開講する「大学運営」に関する科目の、プラットフォーム参画大学職員の受講を支援する。	「大学運営」科目の継続開講	●2020年度後期講座 受講数 当協議会加盟校から3大学13名 ●2021年度後期講座 受講数 当協議会加盟校から4大学11名	A